

緊急

スプレー缶の取り扱いに注意!



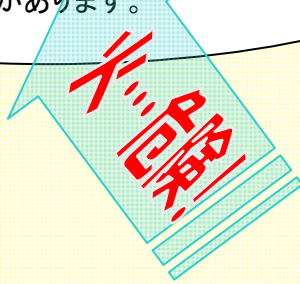
新聞やテレビのニュースなどで既にご存知のことと思いますが・・・先日、市内の高校で部屋を涼しくしようと噴射した**コールドスプレーの可燃性のガスにライター**の火が引火、爆発し生徒が負傷したという事故がありました。

注

コールドスプレー(スポーツ用で筋肉を冷却するために使用するもの)の中には噴射剤として**LPG**(液化石油ガス)、主成分として**イソペンタン**(消防法上の危険物中、特殊引火物に該当)など**可燃性、引火性**の物質が含まれているものがあります。

コールドスプレーは部屋を涼しくするために使うものではありません。(不適正使用)

可燃性、引火性の物質が含まれている**スプレー缶**には「**火気厳禁**」等の注意が書かれています。その他**使用上の注意**もよく読み**正しい使い方**をしてください!!



危険なのは、コールドスプレーだけではありません!



スプレー缶の内容物は、主となる成分とそれを溶かすための溶剤、噴射剤などです。溶剤に危険物(**引火性**)、噴射剤には液化石油ガス(**可燃性**)などが使われているものがあります。もちろん不燃性のものもありますが、引火性や可燃性のものには必ず「**火気厳禁**」などの注意が書かれていますので、**慣れて使用しているものでも再確認**をしてください。これらのものは**密室や火気のある場所**(ガスコンロの周囲や電気器具の付近など)では使用しないこと。

噴射剤として、かつて多く使用されていたのは不燃性のフロンガスでした。しかし地球のオゾン層を破壊するということで使用が規制され現在は特殊用途を除き激減しています。その代替とし液化石油ガスやジメチルエーテルが使われるようになりました。

ヘアースプレーや**殺虫剤**などのスプレーは使用目的の**髪**や**虫**に注意は行くものの**火気のある環境をあまり意識することはないのでは? 使用上の注意**を読み正しく使ってください m(_ _)m

消さないで あなたの心の 注意の火



熊谷市消防本部 予防課

